

様式第 20 の 2 (第 48 条の 3 関係)

実 務 経 験 証 明 書

氏 名	〇 〇 〇 〇 (平成〇〇年 〇〇月 〇〇日生)			
取り扱った危険物	類 別	第 〇 類	品 名	〇〇〇〇
取り扱った期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで ( 〇 年 〇〇月)			
製造所等の別 (該当するものを 〇で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日			
事業所名	株式会社 〇 〇 〇 〇			
所在地	〇〇市〇〇町〇丁目〇番地			
証 明 者	職 名	代表取締役		
	氏 名	〇 〇 〇 〇		
	電話番号	0 1 2 3 ( 4 5 ) 6 7 8 9		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

[危険物取扱等実務経験証明書記入要領]

- 1 実務経験とは、危険物製造所等における6か月以上の危険物取扱いの実務経験をいい、危険物取扱者免状の交付を受けた後の実務経験のみに限定されるものでないこと。
- 2 「取扱った期間」欄は、通算で6か月以上の期間を必要とするが、取扱いに中断があった場合や設置者が異なる危険物製造所等の取扱いであった場合も6か月以上の実務経験に含めて構わないこと。
- 3 設置者が異なる場合の実務経験証明書は複数となること。